

指定管理施設事業評価票(令和6年度分)

1. 施設所管課

建設部維持管理課

2. 指定管理施設概要

施設名	名称	日光市都市公園							
	所在地	日光市今市管内(26ヶ所)、藤原管内(9ヶ所)							
指定管理者	名称	一般財団法人 日光市公共施設振興公社							
	代表者名	代表理事 斎藤 信義							
	住所	日光市瀬尾1640番地22							
指定期間		令和6年4月1日			～	令和11年3月31日	5		年間
選定方法		公募			評価実施年		5 年間のうち 1 年目		
施設設置目的		日光市都市公園条例に定める施設で、潤いとやすらぎのある都市環境を創出するうえで重要な役割を担う事							
主な実施事業		・都市公園の管理に関する業務(施設の保守管理業務、保安業務、清掃業務、植栽管理業務等) ・都市公園の事業・運営に関する業務(管理施設の使用許可、緊急時の対応等) ・その他							

3. 利用状況(目標と実績)

成果指標		単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
a	グリーンパークグラウンドゴルフ場	人	13,300	11,103	13,900	11,265	13,900	10,982	13,900	12,241		
b	グリーンパークサッカー場	人	2,010	1,745	2,070	1,935	2,130	1,232	2,130	2,018		
c	杉並木公園旧江連家入館者	人	33,300	28,530	33,900	39,556	35,000	44,902	37,200	45,703		
d	公園グラウンドゴルフ場	人	1,030	1,115	1,080	1,100	1,080	1,212	1,150	1,285		
e												

4. 指定管理業務にかかる収支状況

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入計 A		47,609,584	47,664,787	47,871,671	59,506,921	0
指定管理料 利用料収入 C 事業収入 自主事業収入 その他	指定管理料	47,000,000	47,000,000	47,000,000	58,260,000	
	利用料収入 C					
	事業収入		50,000	74,000	92,500	
	自主事業収入	609,584	606,797	497,671	527,072	
	その他		7,990	300,000	627,349	
支出計 B		47,401,327	48,660,520	46,651,437	57,187,601	0
指定事業費 内人件費 D 内外部委託費 E 自主事業費	指定事業費	46,830,757	48,081,228	46,076,471	56,570,352	
	内人件費 D	29,565,731	30,815,946	28,453,604	25,063,967	
	内外部委託費 E	4,644,353	4,562,264	4,661,433	15,503,637	
	自主事業費	570,570	579,292	574,966	617,249	
事業収支 A-B		208,257	-995,733	1,220,234	2,319,320	0
人件費率 D/B		62.37%	63.33%	60.99%	43.83%	#DIV/0!
外部委託比率 E/B		9.80%	9.38%	9.99%	27.11%	#DIV/0!

※着色セルは、自動計算としている。

補足説明	人員不足により、外部委託比率が増加した
------	---------------------

サービス改善の状況

利用頻度の高いグラウンドゴルフ場の設置用品は定期的に点検し、芝生管理を含め利用者が気持ちよくプレーできる環境づくりに努めた
杉並木公園旧江連家に公園の簡単な説明チラシを作成して設置した

5. 管理運営状況

評価項目	評価基準	指定管理者 評価	所管課評価
① サービスの履行の確認	法令に基づいた点検、報告の実施、個人情報への配慮、保守点検、清掃等の日常業務、緊急・災害時の市への円滑な連絡と協力等、業務の実施状況についての評価を行う。	B	B
② サービスの質の評価	事故防止、安全確保、環境への配慮、利用者に対する接遇、苦情処理への適切な対応等、利用者に提供するサービスの質の水準を評価する。	B	B
③ サービスの安定性の評価	専用の口座、帳簿等を備え、収支計画に沿って適切に経理、予算決算処理がなされているか評価を行う。	B	B
指定管理者所見 (成果、課題等)	<p>・公園の地元にある自治会や老人会等に清掃を依頼することで地域密着型の公園管理ができた。</p> <p>・観光地である藤原地域のトイレは、季節により利用者が大きく変化するため、利用が増える観光シーズンは重点的に清掃を実施し清潔なトイレを提供できた。また、詰まり等の不具合には迅速に対応した。</p> <p>・遊具をはじめとした公園設備の老朽化や樹木の高齢化が進んでおり、また近年公園設備の破壊や盗難が多数発生していることから、巡回点検を強化し不具合・異常箇所の早期発見に努めたい。</p>		
施設所管課所見 (成果・課題等)	<p>・市民からの苦情・要望等が生じた際、担当課と連絡を取り合い早急に対応ができるよう努めている。</p> <p>・公園内遊具・施設の修繕をして、利用者の利用性向上に努めている。 更に、大規模な修繕が発生しないように予防修繕に努めてほしい。</p> <p>・公園の芝生の管理、除草、整地など育成状況に応じた管理に努めている。</p> <p>・遊具点検及び公衆トイレ清掃に取り組み、安全で清潔な公園維持に努めている。 更に、ゴミ拾いを強化し、環境美化に努めてほしい。</p> <p>・公園内の樹木が成長して高木になる前に早めの対応を心掛けてほしい。 更に、園路通行者及び利用者の安全確保と環境保に積極的に努めてほしい。</p>		
前年総合評価	B(良好)	総合評価	B(良好)

※評価区分

評価基準	A (優良)	= 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
	B (良好)	= 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
	C (要改善)	= 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。
※施設所管課は、指定管理者に対するモニタリングや事業報告書の内容等を踏まえ、評価します。		
総合評価	A (優良)	= 自己評価、所管課評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B (良好)	= A、C以外
	C (要改善)	= 自己評価、所管課評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。